

足助プロジェクト紹介

ASUKE PROJECT INTRODUCTION

1. 足助ってどんなところ？
WHAT IS ASUKE?
2. 去年のプロジェクト活動
WHAT WE DID LAST YEAR
3. 今後の展望
WHAT WE WILL DO THIS YEAR



1. 足助ってどんなところ？

愛知県豊田市足助町

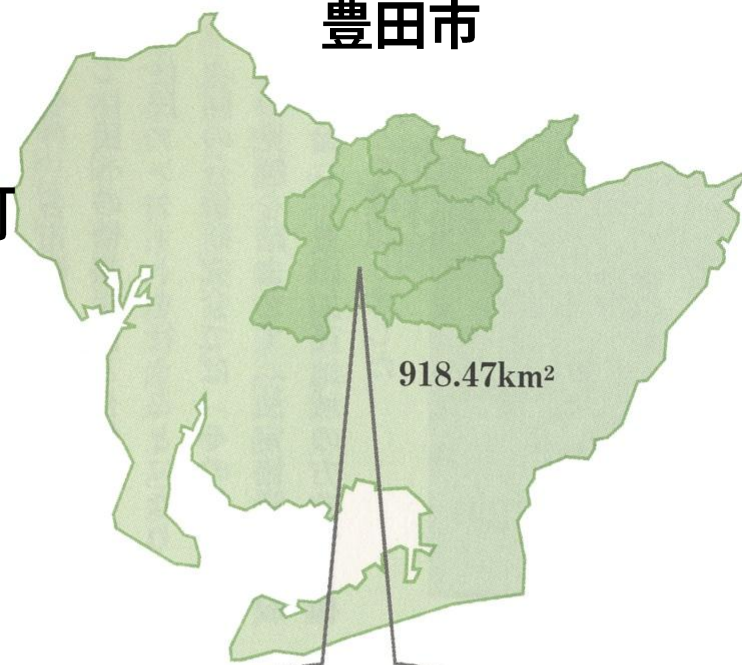
東京 → 名古屋 → 東岡崎 → 足助町

JR新幹線
1時間45分

名鉄名古屋本線
30分

名鉄バス
1時間

豊田市



1. 足助ってどんなところ？

▣ 歴史的経緯

江戸時代

塩の道「中馬街道」が成立し

足助は街道沿いの宿場町・在郷町として繁栄

→街道沿いの歴史的な町並みの成立

香積寺の三栄和尚が飯盛山に楓を植樹

→香嵐溪の始まり

→第一回全国町並みゼミの開催

→なまちづくりイベントの開催

→伝建地区制定に向けた活動や
景観計画策定



1. 足助ってどんなところ？

■ 足助町の資源

- 町の端に香嵐溪（紅葉スポット）がある
→11月には100万人以上の観光客が押し寄せ
- 町の中心を足助川が流れる
→遊歩道と町が、路地や階段で繋がって
- 中馬街道沿いの宿場町として繁栄
→旧街道沿いに歴史的な町並みが
- 様々なまちづくりイベント
→町なか観光が発生しつつある



1. 足助ってどんなところ？

■ 年間のまちづくりイベント

- 2月 中馬のおひなさん
- 4月 足助春祭り
- 6月、8月 たんころりん
- 9月 足助まちじゅう博物館
- 10月 足助祭り
- 11月 香嵐溪もみじまつり



2. 去年のプロジェクト活動

経緯

- ・ 豊田市都市整備課からの委託
- ・ 目的

短期的には、まちづくり交付金の使い道提案
長期的には、まちづくり構想の提案

メンバー

西村先生、窪田先生による指導

修士2年4名、修士1年4名で
プロジェクト始動

7月の中間発表以降は
修士1年4名のみで活動



2. 去年のプロジェクト活動

■ 活動スケジュール

2008年 5月 初・足助訪問、調査

6月 町なか調査、自然調査、たんころ調査

7月 中間発表

8月 町並み調査、商店アンケート調査

川空間アンケート調査、周辺集落調査

10月 足助祭り調査

11月 香嵐溪時社会実験

2009年 2月 中馬のおひなさん調査

3月 年度末最終発表



2. 去年のプロジェクト活動

■ 足助を見る際の四つの視点



2. 去年のプロジェクト活動ー中間発表までー

■ **コンセプト** 「まちなか」と「自然」の二点から足助を見る

■ **調査内容**

• **まちなか調査**

まちかど調査

町並み主観評価調査

空家調査…など

• **自然調査**

川空間調査

橋調査

山からの眺望調査

■ **課題把握**

まちかどが意識されていない

町並みの評価が割れている

空家が増えている（紙屋邸）

川沿いの空間が使われていない

町や生活との繋がりが減っている



2. 去年のプロジェクト活動ー香嵐溪での社会実験ー

■ **コンセプト** 「観光」の視点から足助を見る

■ **現状の課題**

- ・ 香嵐溪のみの観光
町なかを訪れる人は少ない
- ・ 町なかを知る機会がない
町なかの情報が提供されていない
- ・ イベントが主役
町なかに来ても町並みを見ない

■ **社会実験**

- パンフレットの配布
- 町なか観光案内所の設置
- アンケート調査



2. 去年のプロジェクト活動一年度末最終発表ー

■ **コンセプト** 「まちなか」「自然」「観光」の視点から今までの成果をまとめる

■ まちなか

町並みのガイドラインを作成する際のツールとして主観評価を提案

■ 自然

「我々から見た川空間」と
「住民から見た川空間」を整理し
一ヶ所で空間整備提案

■ 観光

観光社会実験の結果報告
町並み観光の提唱

■ 空間整備提案

- ・ 足助の営みの中心
- ・ 観光や住民活動の拠点
- ・ 町と川を繋ぐ媒体
としての紙屋邸を提案



3. 今後の予定

■ まちづくり構想の提案

昨年度

今年度



ガイドライン作成の
ためのツール提案



住民との議論
空間設計の提案



川空間の具体的な
整備提案



住民との議論
空間設計の提案



社会実験の実施
町並み観光の提唱



交通問題・
防犯問題への改善提案



商店街の衰退・
子育て環境への改善提案

3. 今後の予定

□ より詳しいプロジェクト紹介は…

4/14 (火) 12:00~

みなさん、来てください！

